

TIMELESS COACH — CORPORATE PROGRAM

タイムレスコーチ 企業・団体導入プログラム

「未来の自分は、今のあなたに何を言いますか」
この問いを、組織の研修として届ける。
参加者全員がタイムレスコーチとして永続認定されます。

従業員の「軸」が定まらない組織は、AIに代替される。

WHY THIS PROGRAM

01

AIは業務を代替する。しかし「軸」は代替できない。

生成AIが調査・分析・戦略を出力する時代。スキルの差は急速に縮まる。残るのは「この組織は何のために存在するか」「自分は何を軸に判断するか」——AIが答えられない問いに向き合える人材だけが、代替不可能になる。

02

研修の効果は「消える」から続かない。

従来の研修で得た気づきは、日常に戻れば薄れる。ノートに書いた決意は埋もれる。人が変わらないのは意志が弱いからではない。言葉が消えるからである。消えない形で刻まれた言葉だけが、行動の軸として機能し続ける。

03

「未来の自分」は脳にとって他人である。

心理学者ハーシュフィールドのfMRI研究によれば、「未来の自分」は脳内で「他人」として処理される。しかし「千年残る」という重みが臨場感を引き上げ、未来の自分を「自分」に引き戻す。永続記録が自己変容を可能にする。

04

研修で終わらない。参加者が「届ける側」になる。

通常の研修は「受けて終わり」。この研修は違う。参加者全員がタイムレスコーチとして認定され、自らクライアントや地域に「問い」を届けられるようになる。研修が組織の外にも価値を生む。

対話・言語化・永続化・認定——4つのフェーズで組織と個人の軸が定まる

PROGRAM OVERVIEW

Phase 1

未来の自分との対話

「未来の自分は、今のあなたに何を言いますか」——9領域の思想フレームワークを用いた対話ワークショップ。参加者一人ひとりが、自分だけの問いに向き合います。

Phase 2

ブレない軸の言語化

対話から浮かんだ言葉を構造化し、「ブレない軸」として言語化。個人の軸と組織の軸が交差するポイントを発見します。

Phase 3

三層への永続化

言語化された軸を三層分散保管（石英ガラス×国立国会図書館×GitHub）に格納。消えないから、軸になる。

Phase 4

タイムレスコーチ認定

参加者全員をタイムレスコーチとして永続認定。認定証も三層に永続化。研修後も「問いを届ける人」として活動できます。

研修で終わらない。一生涯の資産を参加者に届ける

WHAT PARTICIPANTS GET

思想フレームワーク体系

心理学・哲学・宗教・経済・AI・宇宙——9領域70+エッセイへのアクセス

対話メソッド

問いの立て方、沈黙の扱い方、軸の言語化への導き方

ブレない軸の永続化

三層分散保管に格納された、自分だけの軸と存在証明

トキストレージ連携権

コーチとしてクライアントの軸を三層保管に格納する権利

タイムレスコーチ永続認定証

認定そのものが三層に永続化。更新費用なし

コーチ・コミュニティ参加権

認定コーチ同士で対話事例・実践知を共有する場

組織と個人、両方に変容が起きる

EXPECTED OUTCOMES

組織にとって

- ・従業員一人ひとりの「軸」が明確になり、判断の質が上がる
- ・組織の理念と個人の軸が接続し、エンゲージメントが深まる
- ・研修が「受けて終わり」ではなく、永続的な行動変容につながる
- ・認定コーチがクライアントや地域に価値を届け、組織のブランドになる
- ・AIに代替されない「問いを立てる力」を組織に実装できる

個人にとって

- ・「未来の自分の声」を聴くことで、自分だけのブレない軸が見つかる
- ・軸が三層に永続化されるから、日常の中で機能し続ける
- ・タイムレスコーチとして認定され、キャリアの新しい選択肢が生まれる
- ・70+の思想エッセイ体系を通じて、9領域の知的基盤を得る
- ・研修後もコミュニティの中で学び続けられる

「軸」を必要としている、すべての組織へ

WHO THIS IS FOR

経営者研修

経営幹部・次世代リーダーの「個人の軸」を言語化し、組織の理念と接続させたい企業

士業・コンサルティングファーム

顧問先に「財産の継承」だけでなく「軸の継承」まで提供できる新サービスを加えたい

宗教法人・寺院

僧侶や職員が「問いを立てる人」として地域に価値を届ける力を身につけたい

教育機関

教員が学生に「問いを立てる力」を伝え、軸を持つ人材を育成したい

医療・福祉法人

スタッフ一人ひとりが「なぜこの仕事をするのか」の軸を持ち、バーンアウトを防ぎたい

自治体・公共団体

地域の精神・創設の志を言語化し、人の寿命を超えて永続化したい

お問い合わせから研修実施・認定までの流れ

PROGRAM FLOW

01

お問い合わせ・ヒアリング

組織の課題、研修の目的、参加人数、スケジュールをヒアリング。最適なプログラム構成をご提案します。

02

代表との事前対話

導入担当者が先にタイムレスコンサルティングを体験。研修の価値を体感した上で、組織への展開を設計します。

03

研修実施（半日～1日）

参加者全員が「未来の自分との対話」を体験。軸の言語化までをワークショップ形式で進めます。

04

三層永続化・認定

参加者の軸を三層に永続化。全員にタイムレスコーチ永続認定証を発行します。

05

フォローアップ

認定後のコミュニティ参加、活動サポート。組織全体の変容を継続的に見守ります。

人数・プログラム構成に応じた柔軟なお見積り

PRICING

CORPORATE PROGRAM

タイムレスコーチ 企業・団体導入

参加人数・プログラム構成に応じてお見積り

参加者全員のタイムレスコーチ永続認定を含む
思想フレームワーク体系・対話メソッドの提供
参加者全員の軸の三層分散保管（石英ガラス×国立国会図書館×GitHub）
コーチ・コミュニティへの永続参加権
研修プログラムのカスタマイズ（半日～複数日）
事前ヒアリング・事後フォローアップを含む

※ 個人認定は ¥55,500/人（税込）。団体導入は人数に応じた特別価格をご提案します。

千年の視座で、あなたの組織の軸に向き合う

YOUR FACILITATOR

佐藤卓也 — TokiStorage 代表

大手コンサルティングファームでの経験を経て、半導体製造装置のエンジニアリング20年超。タイムレスタウン新浦
「ゆりかごから墓場まで」のコミュニティ運営を経験。SoulCarrier活動で「記憶が消える恐怖」を目の当たりにし、T
のオフグリッド実証を経て、制度に依存しない千年設計の技術を完成。70以上の思想エッセイを執筆し、9つの知的行
けている。

元Big4ファーム 半導体エンジニアリング 20年+ 自治会長（250世帯） SoulCarrier主宰 70+思想エッセイ執筆 オフグリッド実証済み 佐渡島移住予定
比叡山延暦寺 不滅の法灯奉納（2026）



愛犬パールのお墓とともに、家族でパールハーバーを訪れました。平和を願う声を音声QRとして刻んだプレートを持って。そこで気がつきました——時を超えた願いは、愛や平和への想いに変容する。一人でも多くの方と分かち合いたい。TokiStorageをきっかけに、時を超えた変容をご一緒できれば幸いです。

まずは、お話ししましょう。

0
1

お問い合わせ・ヒアリング

組織の課題と研修の目的をお聞かせください

0
2

導入担当者の体験対話

まず担当者がタイムレスコンサルティングを体験します

0
3

プログラム設計・お見積り

人数・日数・カスタマイズ内容に応じたご提案

0
4

研修実施・認定

参加者全員の軸を言語化し、三層に永続化。全員を認定

Confidential / Disclaimer

本資料は、TokiStorage（佐藤卓也）がサービスご検討のために作成した資料です。

本資料に含まれる情報は、現時点における見解および計画に基づくものであり、その正確性、完全性、または将来の結果を保証するものではありません。

本資料は情報提供を目的としており、法的助言、投資助言、その他いかなる専門的助言を構成するものでもありません。

© 2026 TokiStorage / 佐藤卓也. All rights reserved.